



みんなが集う

多久市商工会 50周年記念

第2回 TAKU駅前
元気まつり

活気ある街に!

今年、多久市商工会は設立50周年を迎えました。5月14日の記念式典では、先人たちが作ってきた礎に敬意を払うとともに、これからの多久の商工業を担っていく決意を新たにしました。また、5月14、15日は多久を多くの人が集う活気ある街にしようと、『第2回TAKU駅前元気まつり』を主催。JR多久駅の南エリアと北エリアで、ステージイベントやB級グルメテント、まちおこしグループ『ハピタクラブ』が企画した『世界大縄跳び』や『三輪車レース』などの参加型イベントも行われ、市内外から訪れた約7,000人の人で賑わいました。

このお祭りの夜のイベントとして、多久駅近くのエントリー9店を1枚のチケットで利用できる『TAKU 酔い喰らう NIGHT』も今回初めて開催されました。

▶多久孔子の里
獅子舞



『たません』まいう〜



『ハロタク』初の
公開生放送!



▶三輪車レース



▶息を合わせて
『世界大縄跳び』



多久翁さんの
プロフィール初公開です!



▼多久市観光協会の論語占い



▼大盛況の大抽選会



抽選会で
商品GET!!だよ

多久市商工会設立50周年記念式典

記念式典は、多久シティホテル松屋で行われ、50人近くの商工会関係者が出席。商工連盟役員歴10年以上と多久市商工会職員勤続10年以上の30人が表彰されるなど、盛大に催されました。飯盛康登会長は、「歴代の会長の大きな努力と会員のみなさんの協力で、多久市の地域振興などに少しでも貢献できたのではないかと考えている。今後ともさらなる努力を重ねていきたい」と先人たちに敬意を払い、未来への活躍にも期待を込めました。

